

機械器具 74 医薬品注入器
一般 輸液用連結管（JMDNコード：70399000）

テルフュージョン® Y型連結管

（DEHPフリー）

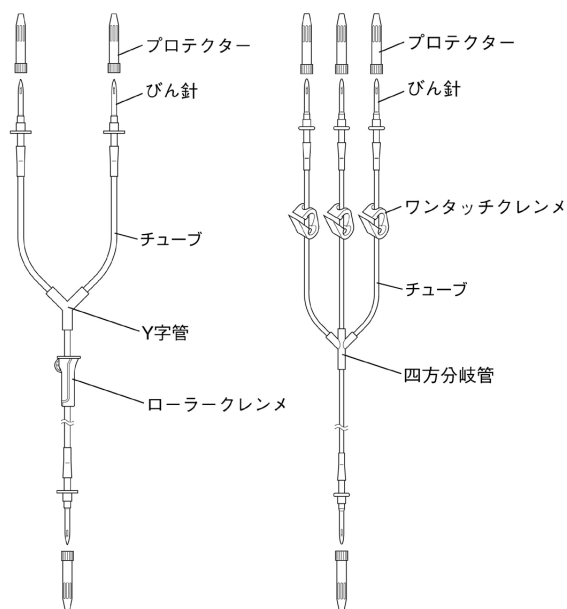
再使用禁止

【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

<構造図（代表図）>



（二又タイプ）

（三又タイプ）

- ・本品のチューブはポリ塩化ビニル（可塑剤：トリメリット酸トリ（2-エチルヘキシル））を使用している。

<原理>

導管の両端に1つあるいは複数有する瓶針を輸液容器にそれぞれ刺通することにより、薬液の混合分割を可能とする。

【使用目的、効能又は効果】

本品は輸液用医薬品等の混合、分割に用いる連結管である。

【品目仕様等】

- ・気密性
20kPaで、10秒間空気を送り込んだとき、空気漏れがない。
- ・嵌合性
15Nの力で15秒間引っ張ったとき、緩まない。

【操作方法又は使用方法等】

1. 全てのクレンメを閉じる。
2. プロテクターを外し、用意した輸液容器の排出口にびん針を、まっすぐいっぱいの深さまで刺通する。
3. クレンメを操作して、薬液等の混合、分割を行う。

<使用方法に関連する使用上の注意>

- ・あらかじめ接合部に緩みがないことを確認してから使用すること。また、使用中は定期的に緩み、外れがないことを確認すること。
- ・びん針を使用する場合は以下の事項を順守すること。
 - 1) ゴム栓にゆっくり、まっすぐ刺通すること。また、同一箇所には繰り返し刺通しないこと。[セット内にゴム片が混入する可能性がある。]
 - 2) ゴム栓に対し斜めに刺したり、刺通中に横方向の力を加えないこと。[びん針に曲がりや破損が生じる可能性がある。]
- ・チューブが折り曲げられたり、引っ張られた状態で使用しないこと。
- ・ローラー クレンメを開く際は、ローラーに過度な力を加えないこと。[ローラーが外れる等、流量が調節できなくなる可能性がある。]
- ・クレンメを閉じる際は、チューブが確実に閉塞したことを確認すること。[クレンメ内でチューブがずれ、閉塞されない可能性がある。]
- ・針部に直接手を触れないこと。[針刺し、感染の可能性がある。]

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- ・併用する医薬品及び医療機器の添付文書を確認後、使用すること。
- ・使用中は本品の破損、接合部の緩み及び薬液漏れ等について、定期的に確認すること。
- ・接液部を汚染させないこと。
- ・チューブを鉗子等でつまんで傷をつけないように、また、注射針の先端、はさみ等の刃物、その他鋭利物等で傷をつけないように注意すること。[チューブに液漏れ、空気の混入、破断が生じる可能性がある。]
- ・チューブ及びチューブと接合している箇所は、過度に引っ張るような負荷やチューブを押し込むような負荷、チューブを折り曲げるような負荷を加えないこと。[チューブが破損する、又は接合部が外れる可能性がある。]
- ・リキャップする必要がある場合は、針刺しを防止するため、保護具等を使用するか、プロテクターを手で持たずに台等に置いて、プロテクターをまっすぐに被せること。[傾けると、針がプロテクターを突き抜ける可能性がある。]
- ・包装が破損、汚損している場合や、製品に破損等の異常が認められる場合は使用しないこと。
- ・包装を開封したらすぐに使用し、使用後は感染防止に留意し、安全な方法で処分すること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

<貯蔵・保管方法>

- ・水ぬれに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。

<有効期間・使用の期限>

- ・使用期限は外箱に記載（自己認証による）

【包装】

- ・25セット／箱
- ・50セット／箱

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売者：テルモ株式会社

住 所：東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目44番1号

電 話 番 号：0120-128195

製 造 業 者：テルモ株式会社

